

公益財団法人 日本サッカー協会  
2016 年度 第 10 回理事会

## 協議事項

1	<p>フットサル日本代表監督 選任の件</p> <p><b>(協議) 資料No.1</b></p> <p>AFC フットサル選手権 2018 予選 (EAST ZONE) (2017 年 11 月:場所未定) を目指すフットサル日本代表の監督を、以下の通り選任したい。</p> <p>氏 名 : ブルーノ・ガルシア 42 歳 プロフィール : 別紙参照 今後の主な活動 : 2017 年 11 月 AFC フットサル選手権 2018 予選 (EAST ZONE) 2018 年 2 月 AFC フットサル選手権 2018 決勝大会</p>
2	<p>2017 年以降の天皇杯基本方針変更の件</p> <p>2015 年 5 月度理事会で決定した 2017 年以降の天皇杯全日本サッカー選手権大会の基本方針について、以下の通り変更したい。</p> <p>変更前) 前年の J1、J2 チーム ↓ 変更後) <b>開催年の J1、J2 チーム</b> <b>※前年の所属カテゴリーではなく、開催年の所属カテゴリーとする。</b></p> <p>理由 : 天皇杯都道府県選手権大会の決勝を、本大会開催年に行うことが可能になった為。</p> <p>&lt;2017 年以降の天皇杯全日本サッカー選手権大会 開催基本方針 (変更後) &gt;</p> <p>(1) 開幕を現在の 8 月下旬頃から 4 月に移行し、準決勝は年末に、決勝は元日に開催する。</p> <p>(2) 原則として平日に開催し、国際マッチデーには開催しない。</p> <p>(3) 出場チーム数は、88 とする。</p> <p>① <b>開催年の J1、J2 チーム</b> (40)</p> <p>② 47 都道府県選手権の優勝チーム (47)</p> <p>③ ベストアマチュアチーム (1)</p> <p>(4) 大会は、7 回戦制で実施する。</p> <p>① 47 都道府県代表チームとベストアマチュアチームが 1 回戦を行う (48 チーム、24 試合)</p> <p>② J1、J2 40 チーム (<b>開催年の所属カテゴリー</b>) は 2 回戦から出場する (64 チーム、32 試合)</p> <p>③ 2015、2016 年大会に導入した ACL シード枠は、廃止する</p>
3	<p>国体少年女子 (女子 U-16) カテゴリー創設 提案の件</p> <p><b>(協議) 資料No.2</b></p> <p>5 月度理事会にて承認された「なでしこ vision の実現に向けた女子サッカー発展のためのマスタープラン」を踏まえ、国民体育大会サッカー競技 女子種別に少年女子 (U-16) のカテゴリーを創設することに取り組みたい。</p>

	<p>なお、以下の委員会に既に承認を得ており、本理事会承認後に正式に公益財団法人日本体育協会と交渉に入りたい。</p> <p>8月29日(月) 女子委員会 9月5日(月) 国体実施委員会</p>
4	<p>U-16 日本代表トレーニングキャンプの件</p> <p>FIFA U-17 ワールドカップ インド 2017 の出場権を獲得したことを受け、以下の活動について、2016 年度の新規事業として追加したい。</p> <p>期 間：10月31日(月)～11月3日(木・祝) 場 所：大阪府/J-GREEN 堺 対 象：U-16 日本代表候補選手</p>
5	<p>救命講習会開催の件</p> <p>7 月度理事会にて承認された「BLS (Basic Life Support : 一次救命処置) プロジェクト」及び医学委員会において検討した結果、以下の通りとしたい。</p> <p>(1) スポーツ BLS ライセンス講習会 (仮称) を開催する <b>(協議) 資料No.3</b></p>
6	<p>審判員表彰の件 <b>(協議) 資料No.4</b></p> <p>基本規程第 138 条、審判員及び審判指導者に関する規則第 30 条及び 2012 年度第 8 回理事会にて承認された表彰に関する内規 (別紙：審判員および審判指導者の表彰対象について) に基づき、以下の審判員を表彰したい。</p> <p>対象大会／試合：FIFA フットサル ワールドカップ コロンビア 2016 / 3 位決定戦 対 象：第 2 審判 小崎 知広 (こざき ともひろ) 表彰内容：表彰状授与</p>
7	<p>JFA サッカー施設整備助成金の交付決定の件</p> <p>「JFA サッカー施設整備助成金 交付要項」に基づき、申請のあった以下の案件について、交付決定したい。</p> <p>1. 新潟県 [申請概要]</p> <p>(1) 申請者：NPO 法人新潟スポーツコミュニティ (新潟県北蒲原郡聖籠町) (2) 計画地：新潟県北蒲原郡聖籠町東港 5 丁目 1923-12 (3) 申請区分：[助成区分 1] 都道府県フットボールセンター整備助成事業 (4) 施設名：新潟聖籠スポーツセンター・アルビレッジ (5) 助成対象事業：人工芝グラウンド (新設)、夜間照明 (新設) (6) 助成金申請額：60,000 千円 (7) 工期：2016 年 12 月～2017 年 4 月末(予定)</p> <p>※助成金の支払は 2017 年 6 月末を予定し、2017 年度予算に計上する。</p>

2. 長崎県 [申請概要]

- (1) 申請者：一般社団法人 V. V. NAGASAKI スポーツクラブ（長崎県諫早市）
  - (2) 計画地：長崎県諫早市多良見町木床 2001
  - (3) 申請区分：[助成区分 2] 地区サッカー施設整備助成事業
  - (4) 施設名：諫早市サッカー場
  - (5) 助成対象事業：クラブハウス（新設）
  - (6) 助成金申請額：15,000 千円
  - (7) 工期：2016 年 11 月～2017 年 3 月末(予定)
- ※助成金の支払は 2017 年 5 月末を予定し、2017 年度予算に計上する。